

週報

令和 4 年 4 月 22 日

2021~2022年度 No.20

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

プログラム

S A A 三村 剛孝君

☆点 鐘

☆ロータリーソング斉唱

「手に手つないで」

☆四つのテスト斉唱

☆会長の時間

☆幹事報告

☆委員会報告

①親睦委員会

・スマイルボックス報告

☆部内卓話

「青少年奉仕月間卓話」

宮本 光藏君

☆点 鐘

☆食事懇談

| 現在会員 | | | | 32名 | | | | 前々回の欠席者(4/8) | | | | 8名 | | | |
|--------|-------|-------|-------|-------|---------|-------|---------|--------------|-------|--------|--------|-------|--|--|--|
| 本日 | 出席 | 18名 | 欠席 | 9名 | 免除(a)欠席 | 3名 | 免除(b)欠席 | 2名 | 出席率 | 66.67% | | | | | |
| 前々回 | 出席 | 19名 | MU | 0名 | 免除(a)MU | 3名 | 免除(b)MU | 2名 | 修正出席率 | 70.37% | | | | | |
| 月別出席率% | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | | | |
| | 74.94 | 休会 | 休会 | 81.53 | 77.59 | 73.49 | 85.71 | 休会 | 70.49 | | | | | | |
| | 83.33 | 87.63 | 79.27 | 76.75 | 80.65 | 80.27 | 全休会(0) | 75.93 | 78.09 | 82.34 | 全休会(0) | 80.48 | | | |

例会場 カンパーナホテル TEL(0959)72-8111
 例会 金曜日(12時30分~13時30分)
 事務所 長崎県五島市末広町8-4
 福江商工会議所内 TEL(0959)72-3108

会長 山下 克己
 副会長 吉田 泰之
 幹事 橋本 武敏
 雑誌:会報委員長 橋本 雅昭

会長の時間

会長 山下 克己君

皆様こんにちは。

春の日射しも少しずつ強くなっていくようです。夏が近づいていることだと思いますが、残念なことに天気予報では明日から当分の間、雨降りが続きそうな気配です。今年は冬場に雨が少なく、水道も、農業用水も、十分な貯水量ではないようで、今後の雨次第では水不足の可能性もあるということを知っています。雨も必要です。ある人の話では、大雨でも時間が短いと表面を流れてしまい、山に水が残らない。長い時間をかけて降ることで、山の地下に水がしみ込んで蓄えられる。ということになるそうです。

さて、本日は4月22日、4月度、第4例会、通算第20例会となります。20回目の会長の時間を務めさせていただきます。

前回の続きというわけではありませんが、やはり一番はウクライナ問題というよりロシア問題です。なにやら別世界の出来事のような、悲惨な話ばかりです。第二次世界大戦から80年近くになります。歴史は繰り返すとよく言われます。私が生まれる前のことですが、当時の状況もこんなものだったのかと思ったりもしています。若いころに読んだ本の中で、国境なんてものはやくぎの縄張りとなっていて変わるものではない。どの国も自国中心で、国益最優先で動いている。とあったのを思い出しています。

それにしても、核兵器や大陸間弾道ミサイルをふりかざして、全世界を相手に威嚇するプーチン大統領は、一体なにを考えているのか。恐ろしい限りです。これでは、世情不安は益々増加するばかりです。ここにきて急激な円安傾向はどこまで行くのか、たいへん気になるところです。

戦争の経験はありませんが、私たちは、オイルショック、いわゆる石油危機やバブルの崩壊、また世界的な金融危機なども経験してきました。今回のことは、どのように落ち着くのか、たいへん心配です。オイルショックの時、魚市場での競り値が一日にして半値以下になったことや、バブルの崩壊の時、資産や在庫の評価損を含めて億単位の欠損金を計上したことは、忘れることのできない記憶の一つです。

また、コロナウイルスも依然として猛威を振っています。

五島市内においても、感染者数が少々増加傾向

にあるようです。今回は、子供たちが大変なようで、臨時休校という話も聞いております。症状は比較的軽いようで、無症状の人もずいぶんいるようにも聞いています。子供たちは入院や隔離というような対策が困難なようで、家族はもっと大変かと思えます。

今日の例会についても、中止を何度も考えました。ただ、来週、再来週、例会の休会がすでに決まっています。何とかして今週まではと考え、開催することとしました。皆様方にはご心配をお掛けしましたが、ご理解をお願いいたします。長くなってしまいましたが、以上で会長の時間を終わります。ご清聴ありがとうございました。

幹事報告

幹事 橋本 武敏君

『当クラブ関係』

1. 例会について

来週（4月29日）、および再来週（5月6日）の例会は休会となりますので、ご注意ください。なお、次回例会は5月13日（金）12時開始となります。また、当日の例会終了後に、定例理事会を開催しますので、理事・役員の方はご出席の程よろしくをお願いいたします。

『地区関係』

1. 長崎南ロータリークラブ会長尾上徹様より「IM開催のお礼」が届いています。

『その他』

1. 例会休会のお知らせ（1件）
2. 福江中央ロータリークラブ週報 第22号
3. ロータリー希望の風奨学金「風の便り」

委員会報告

出席報告

- ◆ 4月22日（免除(a)欠席者）
中村 博義君 植松 郁雄君 釜崎 洋君
- ◆ 4月22日（免除(b)欠席者）
谷川 和啓君 清瀧 誠司君
- ◆ 4月22日欠席者
片山 雅文君 松岡 孝博君 谷川 久利君
出口 雅昭君 中村 吉廣君 小畑 和男君

親睦委員会

スマイル報告

- ◇宮本 光藏君 本日の卓話、よろしくお願ひします。
- ◇山下 克己君 宮本光藏さん、青少年奉仕月間卓話よろしくお願ひします。
- ◇吉田 泰之君 ”
- ◇橋本 武敏君 ”
- ◇中村 栄治君 ”
- ◇戸田 博之君 ”
- ◇張本 民雄君 ”
- ◇中村 陽二君 ”
- ◇柳田 靖夫君 ”
- ◇山里 一郎君 ”
- ◇才津 喜彦君 ”
- ◇平村 和弘君 ”
- ◇西上裕一郎君 ”
- ◇三村 剛孝君 ”
- ◇寺澤 信義君 ”
- ◇有川 真史君 ”
- ◇山下 実君 欠 席。

合計 17,000円

通算合計 506,000円

部内卓話

「青少年奉仕月間卓話」

宮本 光藏君



最初に青少年奉仕委員会からの報告です。

4月9日(土)に中央公園野球場において、五島市中学校軟式野球、福江ロータリー杯が開催されました。

福江、富江、三井楽、岐宿の4チームが参加し、

福江チームが優勝しました。山下会長の始球式で始まり、優勝チームが決定したところで、表彰式が行われました。

コロナ禍での大会になったので、各チームの監督さんや福江軟式野球連盟の方々の心配は大変だったようです。ギリギリまで決定できず、結局、開会式はなし、という判断がなされました。

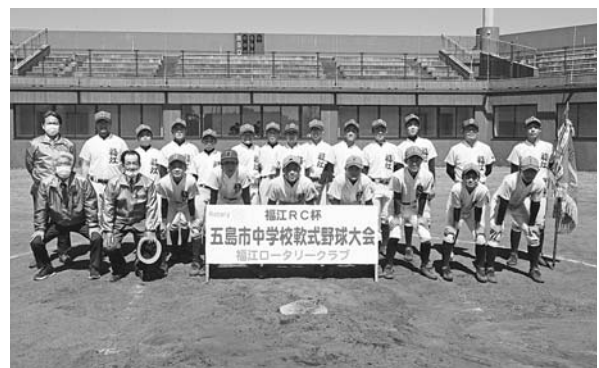
どのチームの試合も、若さが輝き、さすがしさが印象に残りました。ナイスプレイが出ると、どちらのチームかに関わらず思わず手を叩いていました。また、岐宿チームの女子生徒の参加もありました。生徒数が年々減少し、男子だけではチーム編成が難しくなっているんだそうです。

後日、市の教育委員会に話を聞きに行ってみました。五島市内の中学生の数は、

| | |
|--------|--------|
| 平成16年度 | 1,611人 |
| 平成25年度 | 1,034人 |
| 平成26年度 | 972人 |
| 令和4年度 | 785人 |

と、年々減少しているそうです。あるチームは、来年度参加できるかどうか分かりませんとの話も聞かれました。学校の校区単位ではなく、もっと広い単位でチームを作り、郷土の若者がチームプレイを楽しみ、学んでいくことを継続していく方法がないのか、ロータリークラブとして、何か応援できることはないのだろうかという思いを抱きました。

以上が青少年奉仕委員会からの報告です。



2022年4月9日

次に、福江空港ターミナルビルの近況についてお話をさせていただきます。2021年度（22年3月末）のデータが出てきました。旅客数は、

21年度 97,287人

20年度 71,812人

19年度 160,542人

21年度は前年と比べて25,475人増えましたが、コロナ前の19年度と比べると、まだ63,255人減っています。人の動きに比例して、売店の売上も戻っていません。19年度比で約58%です。旅行センターの販売額は、約40%にとどまっています。大変大雑把な話ですが、観光客が1人1泊2日で福江島の観光に来てくれると、少なくとも1万円は使ってくれると思います。利用客6万人の減は往復の人数なので、実数としてはその半分、約3万人がコロナ前と比べて減っています。1万円×3万人で約3億円の島内消費が戻っていないこととなります。4月に入って蔓延防止も解除になり、利用客数はいくぶんか戻りつつありますが、まだ心配しながら、気を付けながらと言った感じです。

一方、会社の内部ではコロナによる運休が続いていたので、飛行機の合間を利用して職員の業務に対する意識の向上や、チームワークの向上によるサービスのより一層の向上を目指して、研修やグループ活動を増やしてきました。

福江空港は、離島である五島の地域振興を考えると、なくてはならない交通手段であること、来島者が最初に出会う職場であり、最後に見送る職場でもあること等を認識し、「もう一度行ってみたい島」「感じのいいサービスの空港」と思われる対応が出来るよう、職員のレベルアップを目指しています。

教会群の世界遺産登録がなされ、また、五島列島（下五島エリア）ジオパークが認定されました。今年夏には鏡瀬に新しいホテルも開業するそうです。五島に由来のNHKのドラマも放送されるそうです。

この2年間、自粛々の日々でしたが、そろそろ出口に近づいているのではないかと期待しています。観光業は五島の振興にとって、重要な役割を担っています。空港ターミナルを出たお客さんは、タクシー、レンタカー、バス等を利用して島内に向かいます。夜は宿泊施設へ、そして飲食店やお土産屋さんへと動きます。

これら観光業に関わる人たちは、また来てくださいね、という気持ちで接していると思います。空港ターミナルも同じ思いですが、観光業に係る皆さんの足手まといにならないように、職員

の意識向上に取り組んでいるところです。

コロナ禍の巣ごもりの影響で、国内の旅行需要は高まっているそうです。行ってみたいところ、第1位は北海道、第2位は沖縄なんだそうです。遠くに行ってみみたいということなんだろうが、近くの五島でも、都会生活を離れた島の気分は十分味わえますし、季節によっても大きく変化します。夕やけマラソン大会や、トライアスロン大会、或いは、ビジネスで、一度五島に来島された方が、今度は休みを取って家族で、或いは違う季節に、もう一度行ってみたいと思われるような島になったらと思います。